

〔 主な質疑等については、以下のとおりです。 〕

Q 議会報告会の開催は、年 1 回なのか。

A コロナ禍で一時中断していましたが、再開して 2 回目です。年 1 回と決まっているわけではありません。市民の皆さんへの報告に必要な頻度や催し物を検討していきます。

Q 今回の出席者が少なく残念。若い人の意見を反映させるためにも、より多くの市民に参加してもらう必要があるのではないか。

A 議会としても、これまでも試行錯誤（開催時間帯や曜日の検討）を重ねています。また、各種団体との意見交換会なども催しています。今後も多様な市民の意見を聴く場を大切にし、大勢の方に来ていただけるように努めます。

Q 第二産業道路の整備状況について進捗がない。県議会議員と連携し、県に対して強く働きかけてほしい。

A この道路については、「第二産業道路建設促進期成同盟会」があり、議長や市長も参加しています。県には、県南からだけではなく、桶川側からも同時に進めるよう強く要望しています。いただいた意見は、県議会議員にも伝えて、進捗を促します。

Q 北保育所と坂田保育所の統合について、議会ではどのような議論がされたのか。

A 市から公立保育所のあり方について説明を受け、老朽化や子どもの数の減少に対応するため、両園を統合する方向で進めることになりました。今後は、保護者の要望も聞きながら、公立としての役割を明確にした施設となるよう、議会としても意見を述べていきます。

Q いじめ問題に関する報告では、表現が傍観的で緩いと感じる。もっと踏み込んだ対策をするべきでないか。

A 報告書の表現は、柔らかいかもしれませんが、実際は問題点が多く、甘く見ているわけではありません。いじめ専門の担当者を配置するよう具体的な提言もしています。いじめの調査委員会（第三者委員会）の結果も出る予定ですので、それを受けて更に指摘していきます。